

### III 外部評価

令和元年度 城東小学校 外部評価報告書
評価委員：加藤一男委員、清水貞男委員、富田正一委員、千葉家門委員、倉橋邦夫委員 江口雅子委員、林登美雄委員、劔持 隆委員、小村眞理委員
評価時期 令和2年1月中旬
<p>1 重点目標の評価</p> <p>重点目標1「確かな学力の向上」について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 児童アンケートによる学習理解度が高く、保護者からも同様に高評価を得ていることは、学校の取組の大きな成果である。</li><li>・ 城東小の生活科・理科学習を中心とした理数教育に積極的に取り組んでいる点が高評価につながっているのではないかと考えられる。体験的な活動の充実や講師を招聘しての学習が学力の向上にもよい影響を与えていると考えられる。</li></ul> <p>重点目標2「心豊かな児童の育成」について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 城東小の道徳教育の根幹は縦割り班活動の充実にあると考える。児童数が増す中においても日常の活動方法に工夫を重ね、充実を図り、努力の成果が出ている点を高く評価する。</li><li>・ 道徳の授業及び日常の縦割り班活動に力を入れていることが心豊かな児童の育成につながっていると考える。今後もそれらの活動の充実を期待している。</li><li>・ 毎日の挨拶の習慣の効果もあり、友達とのコミュニケーションも円滑なようで地域行事にも元気に参加し、仲良く活動している。</li><li>・ 地域など周囲の大人と児童との接点を増やし、更なる充実を図りたい。</li></ul> <p>重点目標3「健康・安全教育の充実」について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 阪本小学校との共同生活のため、日常の教育活動が学校単位ではない中、大きな課題もなく安全な活動を維持していることに感謝したい。二校の協力体制の維持・継続に大きな努力を強いられ、苦勞をかけてしまうが引き続き努力してほしい。</li><li>・ 学校保健委員会では校医の先生方を招き、児童の健康面において気を付けるべきことなどの話が聞け、たいへん参考になった。</li><li>・ 食育や健康教育等は家庭での生活が重要である。今後も学校と家庭との連携を大切にすすめてほしい。</li></ul> <p>2 今後の改善に向けた意見</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 交通の激しい町中にある学校である。スクールバス利用時も含め、登下校の安全とマナーの維持に区と協力して努めてほしい。</li><li>・ 学校環境の変化が激しい期間が続くので、子どもたちが新しい環境へできるだけストレスなくなじめるよう努力してほしい。</li><li>・ 城東小の良き文化である縦割り班活動において、異年齢での関わりを通し、相手を敬える心をもった人間を育ててほしい。</li></ul> <p>3 その他の意見</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 体験的な活動の継続と充実を図ってほしい。</li><li>・ 縦割り班活動の実践を通し、豊かな人間関係の醸成を推進してほしい。</li><li>・ 引き続き挨拶の指導をお願いしたい。</li><li>・ 特認校であり、校舎も移転中でもあるため、難しいところもあるが、児童、保護者には地域との関わりを大切に積極的に行事に参加してほしい。</li><li>・ 期待を集め、注目を浴びている城東小学校、微力ながらも応援していきたい。</li></ul>